

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
音楽基礎 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中亮			実務 経験	有	職種	マネジメント職、採用職、プランナー				
授業概要											
<p>出向等を含め、小屋付きスタッフとして担当する可能性のある「吹奏楽」「オーケストラ」の公演について、その概要や必要とされる知識・技術を理解する。</p>											
到達目標											
<p>A. オーケストラや吹奏楽の概要を理解する。B. 木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器について、楽器分類や小屋付きスタッフとして対応できることについて理解する。C. ホールで管理するピアノの扱いや特性、指揮者の概要や小屋付きスタッフとしての接し方について理解する。</p>											
授業方法											
<p>学科の制作実習ではカバーしきれない内容を、動画や写真等の資料をふんだんに用いて解説する。オーケストラや吹奏楽の楽器の分類、指揮者の概要と小屋付きスタッフとの関わり、舞台上でスタッフが演奏者のための用意しておくべきこと、小屋付きスタッフが管理するグランドピアノの扱い方、音響・照明演出等で必要になるスコアリーダー能力の基礎、ひな壇の組み方とパターン、反響板の設置と意義、コンサートの一日の流れ、小屋打ちの内容、吹奏楽コンサートでよく扱われる楽曲の研究など、多岐にわたって扱う。</p>											
成績評価方法											
期末試験、授業課題											
履修上の注意											
授業時限数の4分の3以上出席しない学生は、定期試験を受験する事ができない。											
教科書教材											
適宜プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーションオーケストラ概論 (1) 授業の目的や内容、オーケストラの定義や編成の大小について理解する。□										
第2回	オーケストラ概論 (2) オーケストラの弦楽器編成の規模を理解する。										
第3回	吹奏楽概論 (1) 吹奏楽の編成と管楽器の分類を理解する。										

第4回	吹奏楽概論 (2) 吹奏楽の編成と管楽器の分類を理解する。
第5回	楽器概論：木管楽器 (1) 木管楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第6回	楽器概論：木管楽器 (2) 木管楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第7回	楽器概論：木管楽器 (3) 木管楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第8回	楽器概論：金管楽器 (1) 金管楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。□
第9回	楽器概論：金管楽器 (2) 金管楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。□
第10回	楽器概論：弦楽器 (1) 弦楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第11回	楽器概論：弦楽器 (2) 弦楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第12回	楽器概論：打楽器 (1) 打楽器の名称と活用例、舞台で関わるスタッフとして必要な知識を理解する。
第13回	楽器概論：打楽器 (2) ピアノ 打楽器に加え、舞台スタッフが管理するグランドピアノの扱い方を理解する。
第14回	指揮者概論 指揮者について理解し、小屋付きスタッフとしての接し方を理解する。
第15回	まとめ 前期の授業内容を振り返って理解し、期末試験に備える。